

# 令和4年度第2回天童市総合教育会議議事録

総務部総務課

1 日時 令和5年3月23日(木) 午前10時41分から午前11時42分まで

2 場所 本庁舎「3階会議室」

3 出席者

(1) 出席構成員

天童市長	山本信治	教育長	相澤一彦
教育委員	村山晴香	教育委員	松村昌子
教育委員	大内あゆ子	教育委員	工藤昭広

(2) 説明のため出席した者の職氏名

教育次長	武田文敏	学校給食センター所長	大沼敦
学校教育課長	鎌田さとみ	生涯学習課長	矢萩茂
教育総務課課長補佐兼庶務係長	蜂谷幸太		

(3) 事務局職員の職氏名

総務部長	松浦和人	総務課長	吉田聖志
総務課課長補佐兼行政係長	佐藤貴宏		
総務課主任	佐藤穂乃佳		

4 議事録署名員 教育長 相澤一彦

5 次第

(1) 開会

(2) あいさつ

(3) 協議・調整事項

ア 教育大綱に基づく令和5年度の教育方針について

イ 市立図書館のリノベーションについて

(4) 閉会

## 6 会議の内容

発言者	発言内容
佐藤課長補佐 (司会)	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>(1) 山本市長</p> <p>(2) 相澤教育長</p>
山本市長	<p>3 協議・調整事項</p> <p>それでは議長を務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>まず、天童市総合教育会議運営要綱第4条第2項の規定により、議事録署名員を指名させていただきます。</p> <p>相澤教育長にお願いしたいと思います。</p>
相澤教育長	<p>はい。</p> <p>(1) 教育大綱に基づく令和5年度の教育方針について</p>
山本市長	<p>最初に、「教育大綱に基づく令和5年度の教育方針について」説明を求めます。</p>
相澤教育長	<p>(資料に基づき説明)</p>
山本市長	<p>ただ今説明がありましたが、皆様から御意見、御質問がありましたらお願いします。</p>
大内委員	<p>学校のトイレ様式化、電気のLED化はありがたい。保護者として感謝している。</p>
村山委員	<p>インクルーシブ教育について、娘の小学校の特別学級に手先の器用な子がおり、卒業記念のコサージュづくりの際に、その子が先生をしてほかの子に教えてくれる雰囲気があった。尊重しあうことができていると感じている。</p> <p>英語教育について、ALTに英語部など、部活動の指導をお願いできれば子どもたちも喜ぶのではないかと。</p>

	<p>部活動について、先生方の負担になってしまうかもしれないが、可能であれば各教科の先生の得意分野を生かすことはできないか。例えば理科の先生に理科の実験をしてもらうなどできれば、学習面でもよいのではないかと思う。</p>
相澤教育長	<p>部活動の地域移行により、部活動に入らない子が出てくる。入らない子どもたちは、英語や合唱など部活動がない分野に興味がある。部活動をより幅広くとらえられないかというのを考えている。</p>
鎌田学校教育課長	<p>実際に取り組むとなると様々な課題が出てくる。働き方改革との兼ね合いもあるが、子どもたちの教育の向上という点を考えれば、学校現場とも話をして、できるところから始めていきたい。</p>
山本市長	<p>できるところから始めることで、そこから広がっていく可能性もある。</p>
工藤委員	<p>アフターコロナでマスクの着脱は個人の選択となり、顔が見えるようになった。マスクを外すことが恥ずかしいとか、学校に来づらいという子がいるかもしれない。いじめにつながる可能性もある。一人ひとりを見る温かい指導をお願いしたい。</p>
相澤教育長	<p>いろんな人がいるということを理解する必要がある。卒業式でも行進や卒業証書の授与を男女分けずに行っていた。多文化共生はそうしたところから始まっていくのではないかと改めて感じた。</p>
松村委員	<p>学校と地域とのつながりを常に考えている。コロナ禍で地域の人が講師をしたりすることも減っていた。地域から学校へのつながりを再生してもらいたい。それにより先生方の負担も減ると思う。</p>
	<p>(2) 市立図書館のリノベーションについて</p> <p>次に、「市立図書館のリノベーションについて」説明を求</p>
山本市長	

<p>矢萩生涯学習課 長</p>	<p>めます。</p> <p>(資料に基づき説明)</p>
<p>山本市長</p>	<p>ただ今説明がありましたが、皆様から御意見、御質問がありましたらお願いします。</p>
<p>山本市長</p>	<p>リノベーションに当たって制限はあるのか。</p>
<p>矢萩生涯学習課 長</p>	<p>駐車場に仮設の図書館を設置し、本の貸し出しを行いながら改修していく予定である。</p>
<p>山本市長</p>	<p>市としての意見を整理して、具体化して計画を進めていく必要があると考える。忌憚のない御意見をいただきたい。</p>
<p>村山委員</p>	<p>新しい図書館が求められている。視察先の武蔵野プレイスは美術館と公民館と図書館が一体となった施設だった。良いと感じた点が4点ほどある。</p> <p>1つ目は、10代が気軽に集まれる空間があったこと。音楽スタジオが併設されていて、卓球やクライミングの装置があって、来たいと思える空間だった。</p> <p>2つ目は、視察したどの図書館にもカフェがあり、カフェがあれば立ち寄りやすさがあるのではないかと感じた。</p> <p>3つ目は、将棋を打っているお客さんがいたこと。天童市なので、将棋のスペースがあるとよい。</p> <p>4つ目は、ジェンダーレスや心の問題に関する本を多く取り扱っていて、その近くには相談窓口のパンフレットが置かれていた。図書館に行けば何かヒントがあるかもしれないと感じさせる展示があってとてもよかった。</p> <p>個人的には、美術館ともコラボしてほしい。市民が作品を飾れる場所が少ないので、そうしたスペースがあるとよい。</p>
<p>松村委員</p>	<p>幅広い年代が利用していた。図書館というより街のシンボルという印象。全て取り入れようとするのではなく、天童市に必要なものは何か。小さい子どもが大きな声を出してもいい、のびのびと本に触れあえる空間になるといい。静かな図</p>

山本市長	<p>書館もいいし、にぎやかでもいいと思う。</p> <p>計画策定の委員は誰になる予定か。</p>
矢萩生涯学習課長	<p>学校図書先生、各種団体の方などを予定している。市民の意見を集約して芸工大とともに作成した計画を見てもらい、意見をいただくことを想定している。</p>
山本市長	<p>できれば委員は知見を持った人をお願いしたい。意見をしっかりと持って参加してもらう必要がある。</p>
大内委員	<p>視察先では、開館前から人が並んでいた。子育て中の母親の空間があって、イベントなどもできたらいい。老年の居場所も考えていただきたい。静かな空間とにぎやかな空間が両方あるといい。行くとほっとする、居場所になる空間になるといい。飲食スペースは必要と思う。市民みんなが使える多彩な空間になるといい。</p>
工藤委員	<p>図書館と美術館の間の空間の活用。絵や彫刻など作品が飾ってあるとか、図書館、美術館どちらからでも行けるカフェスペースがあるといい。</p> <p>高齢の方も多し。タブレットを使用した読書のスペースもあるといい。</p>
山本市長	<p>現代の図書館は求められるものが多い。取捨選択が必要。図書館と美術館をつなげるという方法もあるが、課題もある。難しい計画になると思うが、うまくいけば全国に発信できると思う。</p>
相澤教育長	<p>世代にあった過ごし方があると思う。親子が騒いでもいいスペース、学生が静かに勉強できるスペース、老年が新聞を読みながら一日過ごせるスペースといった、各年代にあった空間をつくってほしい。</p> <p>現在の図書館では、寄席や映画上映会が利用者から好評を得ている。引き続きイベントができる空間がほしい。図書館と美術館の間の空間のスペースをイベント用の空間として活用してもいいかもしれない。</p>

山本市長	<p>飲食スペースについては、カフェの誘致は難しいと思う。近年はキッチンカーが人気。月に2回など、定期的に来てもらうようにすれば負担なくできるのではと考える。</p> <p>最後に、全体を通して、御意見・御質問はございませんでしょうか。</p>
大内委員	<p>中野選手のWBCでの活躍。天童市から素晴らしい選手が出た。天童市として応援しているということをもっとPRしていただければ。</p>
山本市長	<p>市庁舎に懸垂幕を掲示している。</p>
工藤委員	<p>栗原元選手も天童市出身。もっともっと応援したい。</p> <p>4 閉会</p>